

令和3年度 第1回通学路点検要望箇所一覧①(通学路一斉点検)

栄町教育委員会 学校教育課

令和3年6月22日(火)13:30

【②布鎌小学校】

No	箇所名・住所	通学路の状況・危険内容	事業主体	対策内容	備考
1	青木商店付近T字路	・自動車運転者から横断する児童の確認がしにくいため、接触する可能性があり、危険である。 ・ガードレールの視線誘導標が外れているため、設置して欲しい。	町	・路面標示を検討する。 ・視線誘導標の設置を検討する。	
2	学校前道路及び青木商店付近～岩村商店付近通学路	道幅が狭く、歩道整備ができないことから、グリーンベルトが敷かれているが、すれ違いの際はグリーンベルト上を通行しなければならない状況である。児童の登下校時にすれ違い際は、車を停止する必要があるが、車を止めずに児童が通学する横を通り抜けぬける車等により、児童と接触する可能性があり、危険である。	①町 ②学校	①路面標示を検討する。 ②通学路のルート変更を検討する。	
3	南ヶ丘1,2丁目歩道	歩道の舗装の劣化や樹木の根上がりにより段差が生じており、児童がつまずき転倒の可能性がある。	町	舗装の修繕工事を検討する。	

【⑤栄中学校】

No	箇所名・住所	通学路の状況・危険内容	事業主体	対策内容	備考
1	栄中正門下の道路側溝	車の往来時に生徒が側溝の上を通行するが、蓋が不安定であるため、U字溝内に蓋が落ちる可能性があり、落下の危険がある。	町	道路側溝の整備を検討する。	
2	栄中正門下の道路	道路脇の民地から樹木が張り出しており、風雨等による落枝時に児童に落下する危険がある。また道路脇に設置されているトタンが倒れ通学する児童に支障をあたえる可能性がある。	町	土地所有者へ対応依頼をする。	

令和3年6月25日(金)13:00

【①安食小学校】

No	箇所名・住所	通学路の状況・危険内容	事業主体	対策内容	備考
1	大鷲神社鳥居前T字路	道幅が狭く、車の通行が多く、スピードを落とさずに通過する車と接触の可能性があるため危険である。雨の日は、傘をさしながらの通学となるため、特に危険である。	①学校・成田警察 ②学校	①現在のところ、通行規制時間は朝7時～8時30分の規制だが、夕方の下校時間に合わせた通行規制時間帯を追加する。(該当自治会の合意が必要となる) ②道路の端を1列で歩くよう指導する。また毎日PTA及び安全協会の協力により見守りを継続実施する。	
2	大鷲神社脇道路	大鷲神社鳥居前の道路を通らず、大鷲神社脇の道路を抜け道として利用する車が多いうえ、スピードを出して通行するため、接触する可能性があり危険である。	①学校・成田警察 ②町	①通行規制時間帯の設定をするため、該当自治会と協議を行い、同意を得たうえで警察へ申請する。 ②注意喚起看板の設置を検討する。	

【④竜角寺台小学校】

No	箇所名・住所	通学路の状況・危険内容	事業主体	対策内容	備考
1	竜角寺台団地(外周道路道)	雑草がかなり生えていて、歩道を歩きにくい箇所がある。また、歩道周辺の樹木や雑草により見通しが悪いため、横断中に車と接触の可能性があり、危険である。	町	町で年2回除草作業実施している(業務委託)。また今年度(令和3年度)樹木剪定を実施予定。(業者委託)	
2	竜角寺台団地(学校正門付近・遊歩道赤道)	樹木が育ち、見通しが悪くなっている。また、樹木により見通しが悪いため、横断中に車と接触の可能性があり、危険である。	町	今年度(令和3年度)樹木剪定を実施予定。(業者委託)	
3	学校正門前横断歩道付近	横断歩道が、不明瞭になっており、自動車運転者が横断歩道を認識できないため、危険である。	①成田警察 ②学校	①横断歩道の区画線の引き直しを検討する。 ②横断歩道を渡る際に、学校職員及び地域ボランティアにより毎日安全見守り及び誘導を実施しており、今後も継続する。	

【③安食台小学校】

No	箇所名・住所	通学路の状況・危険内容	事業主体	対策内容	備考
1	安食台3丁目、4丁目の 緑道	緑道の木々が伸びていて、死角になり、見通しが悪いため、不審者が潜む危険度が増す。また、傘や頭に葉や枝が当たる。	町	町で年2回除草作業を実施している(業務委託)。樹木剪定については、令和4年度～5年度に実施予定。通行に支障となる箇所は職員にて対応を検討する。	
2	旧石戸そろばん教室前の 信号機	信号待ちをしている児童たちが渡り終わる前に信号が点滅を始めるため、渡ることが出来ない児童がいる。もう少し青信号の時間を長く設定できないか。(H30にも同様の意見有。成田警察にも確認済み)	成田警察	当箇所は、他の地区と同等又は長めの信号が切り替わる設定としており、これ以上は伸ばせない。	
3	木塚霊苑付近のカーブ	通学路を抜け道として利用する車の往来が多くあり、スピードを緩めずにすれ違うことがあり、道幅の狭いところでは接触する危険がある。(本線の先にH28「通学路」の路面表示あり)	町	路面標示又は注意喚起看板の設置を検討する。	
4	旧酒直小付近 信号のない横断歩道	旧酒直小周辺は、多くの車が抜け道としてスピードを出して走行していることから、接触する恐れがあり危険である。	成田警察	消えかかっている横断歩道の区画線の引き直しを検討する。	
5	酒直台1丁目さわやか通り 雨堤児童公園前の横断歩道	道路がカーブしていて、街路樹が大きく、見通しが悪いことに加え、車がスピードを出し通行する箇所なので、横断歩道を横断しようとする児童に気づきにくい。	町	・歩道の樹木の移植等を検討 ・注意喚起看板の設置を検討	
6	セブンイレブン酒直店の 交差点	南部方面から来た車が一時停止せずに、酒直台地区に直進してくるケースが多いため、バス停に向かう児童と接触する可能性があり、危険である。	成田警察	老朽化している標識の再設置及び停止線等の区画線の引き直しを検討する。	